

式辞

中庭の桜の花が、入学式を待っていたかのように咲き始めました。北部中学校の校庭が、そして、海を隔てて並び立つ立山連峰が春の装いとなってきた今日の佳き日、北部中学校に入学された101名の皆さん、ご入学おめでとうございます。教職員そして在校生一同、皆さんの入学をととても楽しみにしていました。

北部中学校は、この4月に満50歳になりました。これまでの50年の伝統を受け継ぎ、51年目からの新たな歴史を歩み出す節目の1年となります。

そこで、今年度の学校の目標を「次の50年へ、挑戦こそ成長」と掲げ、51年目に向けて、一人一人が新しいことに挑戦しながら、生徒も教職員もそして学校全体も成長していくことを目指していきます。

新入生の皆さんも、中学校入学のこの機会に、新しい自分になれるよう小さなことでもいいから挑戦していきましょう。

その際、約束してほしいことがあります。それは、人の挑戦を決して笑わないこと、そして、たとえ失敗してもその失敗を笑わないこと、です。

挑戦や失敗を笑わず、周りが応援する、そういう雰囲気为学校全体に広がれば、安心していろいろなことに挑むことができると思います。

また、時には失敗することもあります。落ち込む必要はありません。大切なのは、その失敗から学び、次の挑戦へ向かおうとする前向きな心です。

先月、日本で初めての民間開発ロケット「スペースワン」の打ち上げがありました。残念ながら成功とはならず、打ち上げ途中でロケットは爆発してしまいました。しかし、スペースワンの豊田社長は記者会見で「失敗という言葉は使わない。一つ一つの試みの中に新しいデータがあり、経験がある。全てが新しい挑戦へのエネルギーと考えている」と語りました。

「挑戦こそ成長」です。失敗を恐れず、新たなことに挑み、大きく成長する3年間にしてください。

さて、保護者の皆様、本日はお子様のご入学、誠におめでとうございます。私たち教職員一同、大切なお子様をお預かりし、責任をもって指導、支援していく覚悟しております。中学生の時期は心と体が急激に発達し、時にバランスを崩してしまうこともあります。そんなとき、子どもたちにとって、心のよりどころとなるのは、やはり、保護者の皆様です。ご家庭での生活を基盤として、そのうえで、ご家庭と学校が連携して教育に当たっていくことが大切と考えておりますので、ご協力いただきますようお願いいたします。

また、育友会長笠島一之様をはじめ、ご来賓の皆様、本日は入学式にご出席を賜り、心より感謝申し上げます。子供たちの教育には、家庭と学校を支えていただく地域の皆様のお力添えが必要不可欠と考えています。今後とも本校の教育活動にご支援賜りますようお願い申し上げます。

結びに、新入生をはじめ北部中学校の生徒が、能登半島地震を乗り越えて、強く、そして清く生き抜いていくことを願い、式辞といたします。

令和6年4月5日

氷見市立北部中学校長 櫻打佳浩